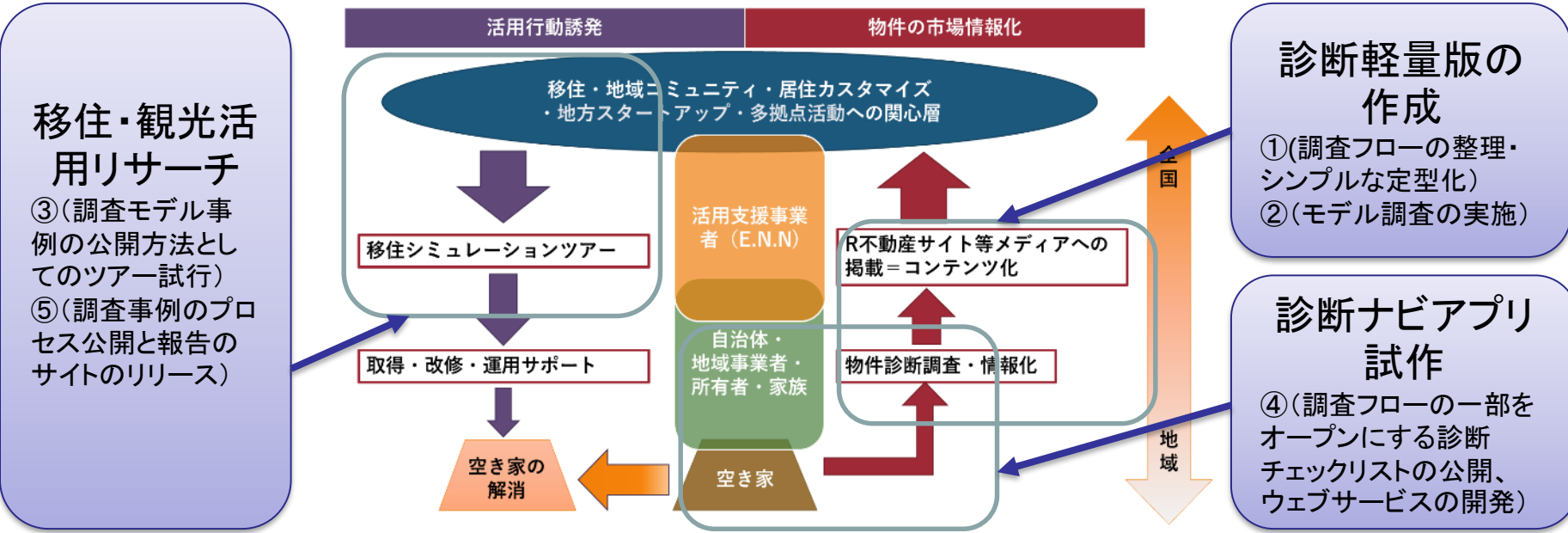


石川県珠洲市、金沢市において、空き家所有者に対して空き家解消の行動(活用・売却・譲渡)を誘発するために、「診断」を入り口に専門家の支援を行い、移住や観光まちづくりを出口とする活用の担い手につなぐことを考え、今回の事業では、入り口である「診断」のハードルを下げる「空き家診断ナビアプリ」の試作がまとまり、移住・観光まちづくり活用に向けた市場リサーチが行われた。

■ 事業概要

事業部門	部門2 住宅市場を活用した空き家に係る課題の解決を行う事業
事業地域	石川県 金沢市 珠洲市
背景・課題	所有者が決断して始まる空き家活用支援には、入り口としてファクトを情報化する「診断」から出口の「活用」までを結びつけるサポートが必要であるが、それらの段階で行動・判断を支援する方法や活用像が見えないことが行動につながっていなかった。
目的	スタートとなる「診断」「物件の情報化」への所有者の行動を誘発し、その後の活用イメージ、移住活用者の存在に向けて必要な空き家解消の行動判断をナビゲートすることを目的としている。
連携する団体・役割	珠洲市、地域移住者、各種不動産、建築団体



【R4】木造たてもの調査室(空き家診断) (有限会社E.N.N.)

- 診断軽量版作成(A4x3p)
 - 専門家所見による助言を中心とした構成
 - 概要と状態についての記録
 - 活用(投資)か売却かの二つの方向を大きく判断することに向けた軽量版の資料



アプリの概要

「(仮)空き家診断ナビアプリ」モックアップ

「診断」というアクションへの所有者・家族のハードルを下げる

所有者・家族が使う→客観的データのベースとなる情報へ判断誘発

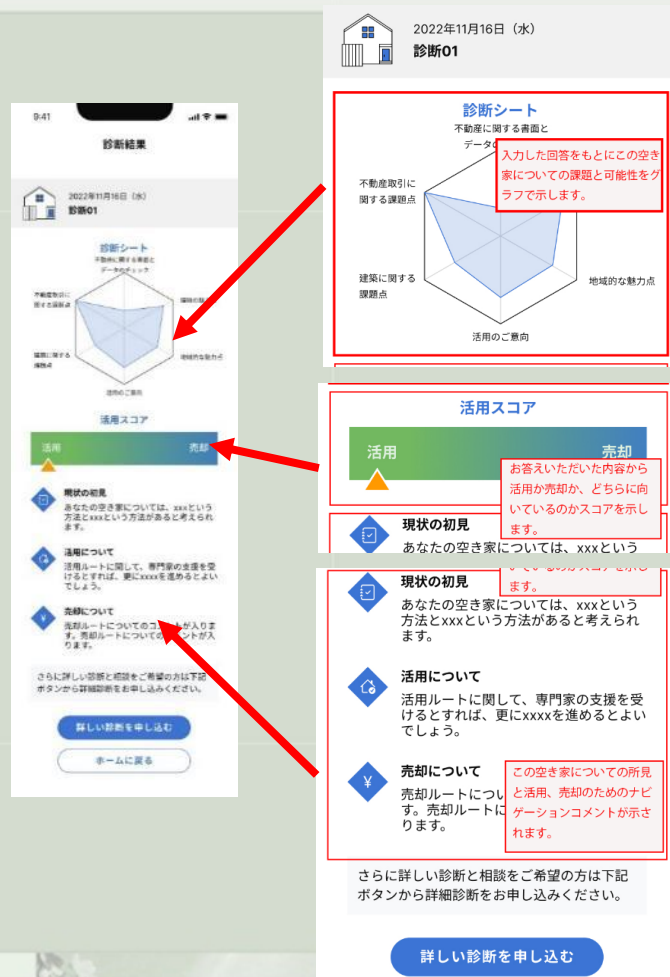
「ナビゲーション」としてアプリから先の本格的な専門家支援への誘導



■ 診断と行動を示唆するスマートフォンアプリ

- タップ入力を中心にしたアクション
- 手元でできる気軽さ
- 簡単な設問（エビデンス系、リスク系、魅力系、意向系、地域系）

アプリの概要（診断ページ）



診断レーダーチャート

- エビデンス系
- リスク系（不動産・建築）
- 魅力系（立地・建築）
- 意向系

各設問の回答でレーダーチャートを算出し、足りないところを支援ポイントとして認識してもらう。

活用スコア

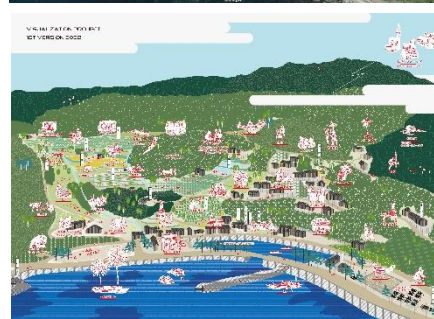
- 回答のポジティブカウントから、「活用より」か、「売却より」かの現状のスコアを算出する。
- 活用寄りの場合は、所見パターンも、支援紹介もそちらへ誘導。

所見回答

- レーダーチャートとスコアから、所見をパターンで絞込み回答表示する。
- また詳しい診断の申し込みへ誘導し、次のステップを誘発する。

珠洲市エリア視察ツアー記録

- 珠洲市移住者ヒアリング
 - 現代集落:新しい集落づくり
 - アステナ製薬:本社移転企業
- 珠洲市自治体ヒアリング
 - 空き家バンク物件視察
 - 移住体験ツアー企画打ち合わせ



金沢市街地視察ツアー記録

- 地域企業による地域貢献事業
ヒアリング
 - 空き家エリアリノベーション事業打合せ
- 歴史的資源空き家を活用した観光まちづくりリサーチ
 - 尾張町、ひがし茶屋街
- 古ビル／木造たてもの調査室
 - 古ビル調査室

